



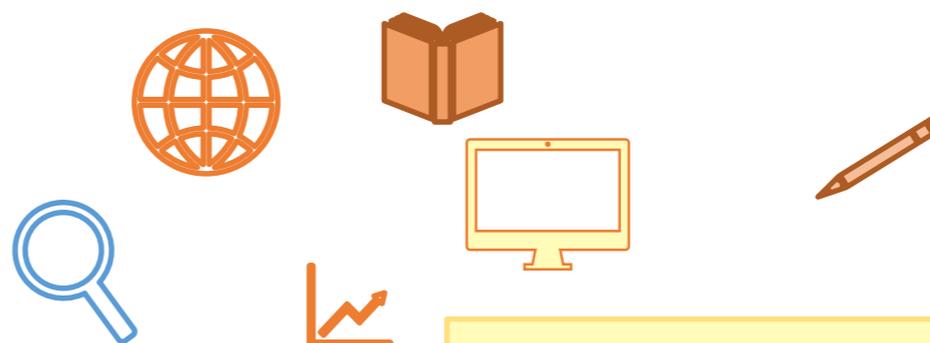
ニューヨーク公共図書館中央館
100周年記念時のディスプレイ
Know the Past, Find the Future

県立図書館司書と
学ぶ

デジタル情報とレファレンス

埼玉県立久喜図書館
長谷川優子

本日の流れ

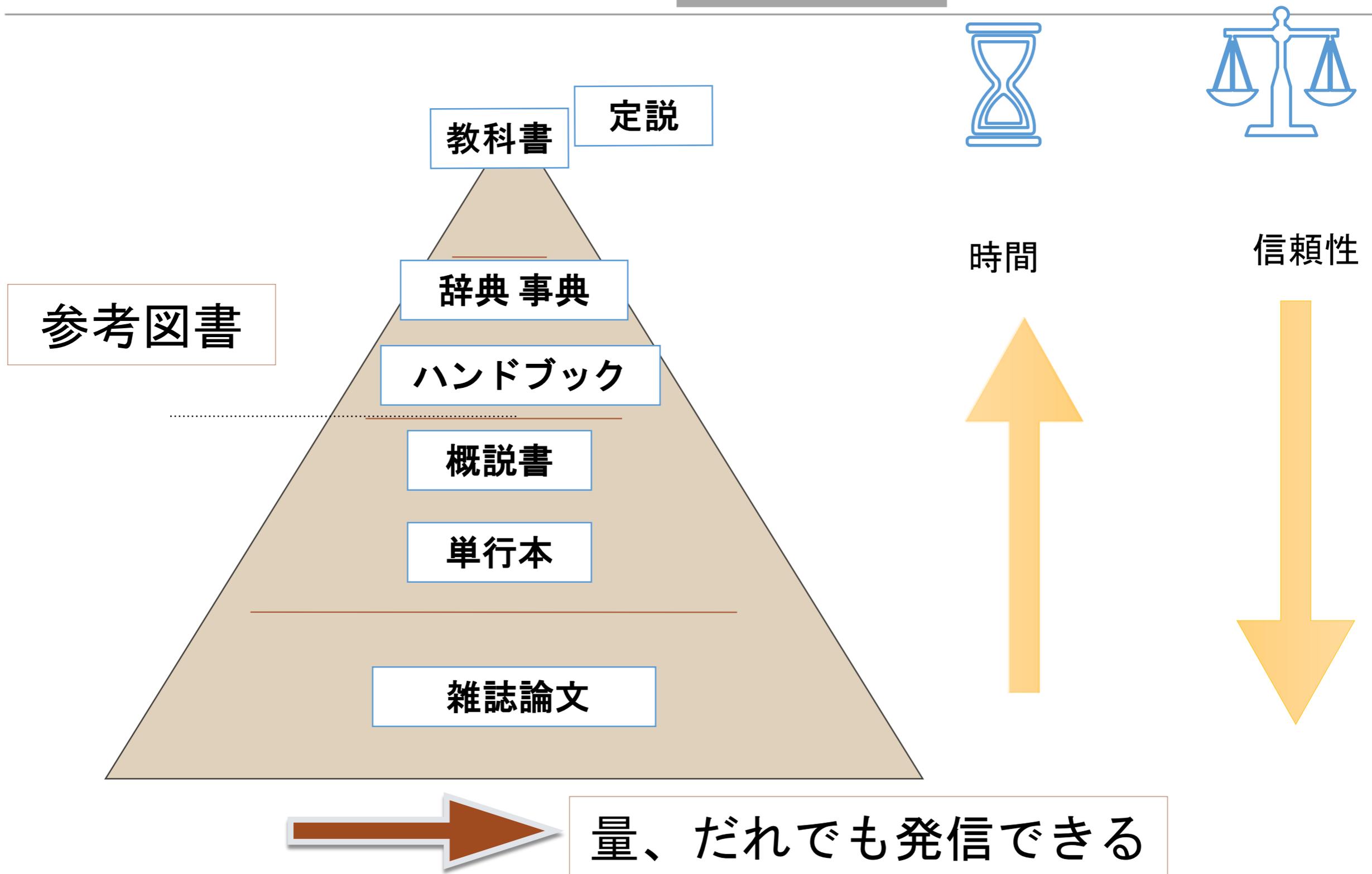


- 情報の探しかた
- 県立図書館のレファレンスの実際
- 演習（インターネット情報源とレファレンス）
- 経過報告 発表

情報リテラシー

情報の生まれかた

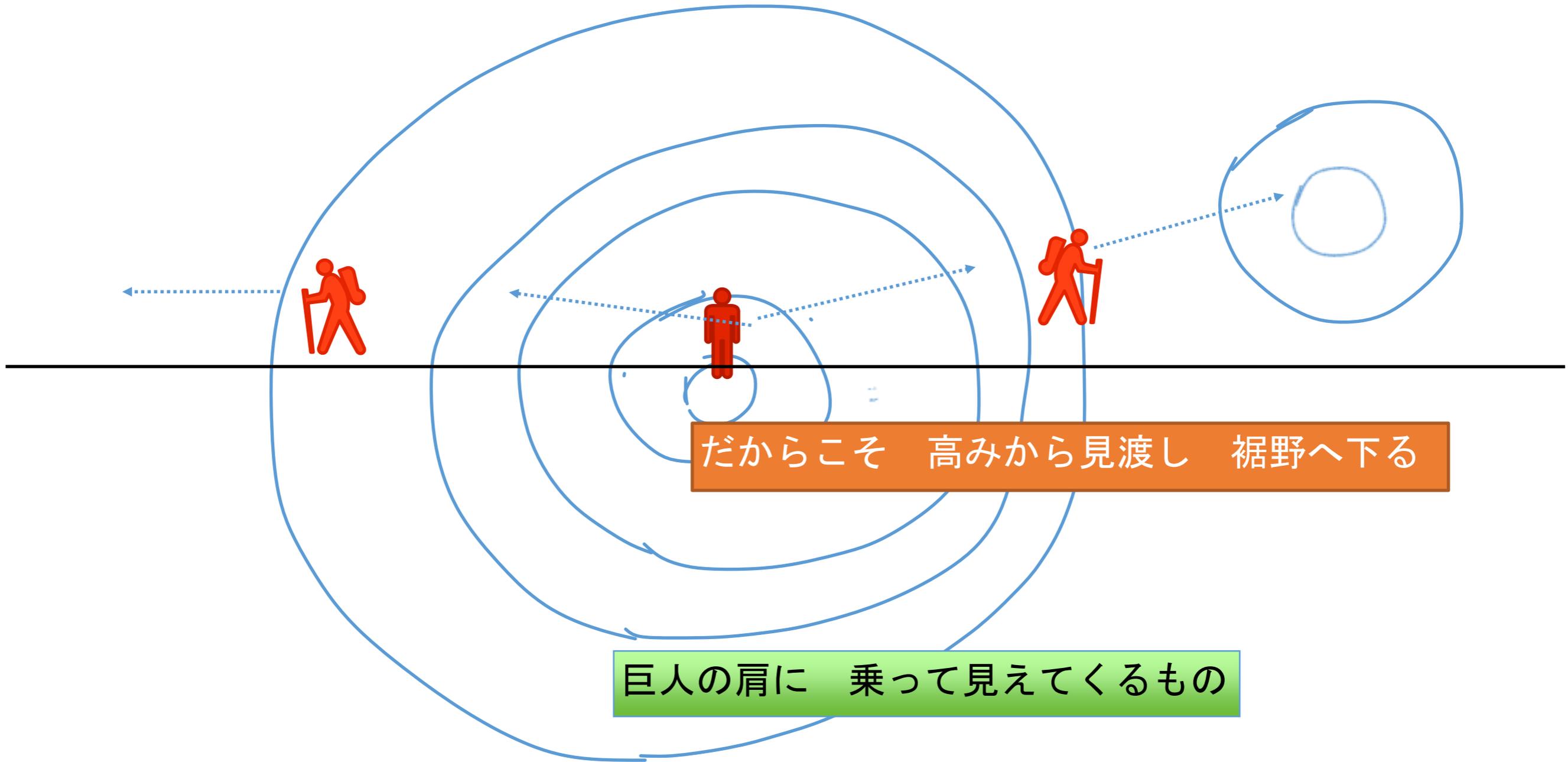
知層



トピックを
ひとつの島
に例えると



立ち位置で 見える世界は 異世界



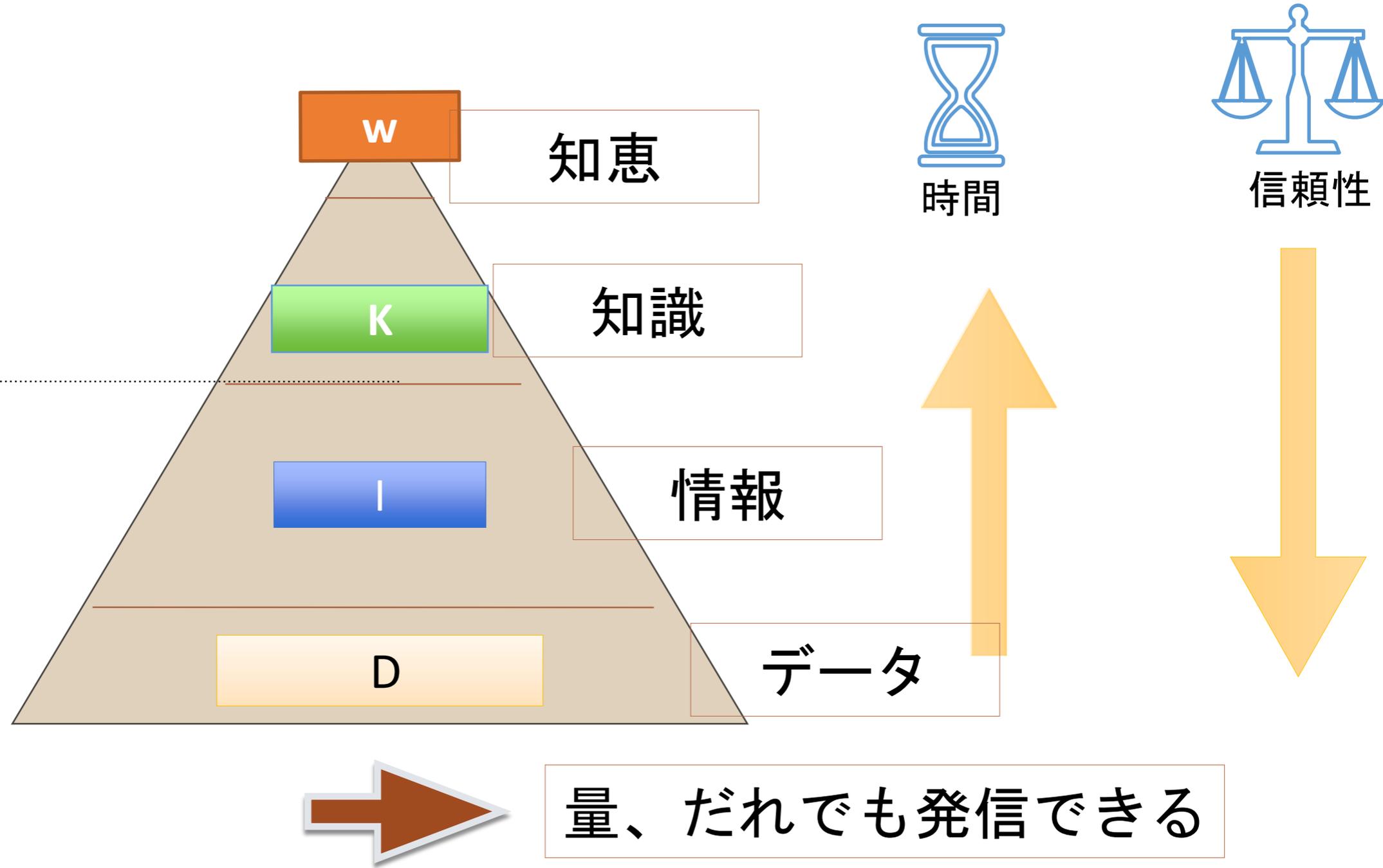
だからこそ 高みから見渡し 裾野へ下る

巨人の肩に 乗って見えてくるもの

誰でも乗れる巨人の肩
先行研究 によって立つ = 典拠

DIKWモデル

知層



すべてがフラットになるWEB

情報（典拠）の評価
読み手に委ねられる

判断は難しい？

玉石混淆

wikipediaは使わない？

1. 信頼性の高い情報源
2. 評価のポイント
3. 3点で支える

信頼性の高い情報源

県立図書館のレファレンスに見る

→お手元のプリントをご覧ください

検索ツールチェックリスト

紙の資料 → 電子 統合 → すそ野へ



デジタル情報源

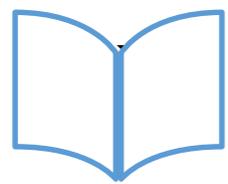
- ◆ 有料データベース
- ◆ 無料
 - ◆ 公的機関
 - ◆ 公的統計
 - ◆ 図書館
- ◆ デジタルアーカイブ

有料データベースを活用した事例

図書館ならではの強み

迅速な調査

新鮮、質の高い情報



「仕事に役立つリサーチガイド」事例

- ◆ 高額、継続的な経費を要し、所蔵資料ではない
→ 調査依頼可能な図書館とのネットワーク



国立国会図書館サーチ

簡易検索

詳細検索

障害者向け資料検索

キーワード

検索

翻訳検索しない ▾

すべての連携先を検索する ?

すべて

本

記事・論文

新聞

児童書

レファレンス情報

デジタル資料

その他

立法情報

「国立国会図書館サーチ」は、国立国会図書館をはじめ、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が提供する資料、デジタルコンテンツを統合的に検索できる「『知』のアクセスポイント」です。

- 国立国会図書館サーチの機能については、[機能概要](#)のページをご覧ください。
- 検索できる資料、デジタルコンテンツの詳細については[検索対象データベース一覧](#)のページをご覧ください。
- APIのご利用については「[APIのご利用について](#)」のページをご覧ください。

📌 図書館からのお知らせ

RSS

- 利用者サービスアンケートにご協力をお願いします（2020年3月31日まで）（2019-07-18 15:40）
- 「CiNii Books」とのハーベスト連携を開始しました（2019-06-24 13:12）
- 「慶應義塾大学メディアセンター デジタルコレクション」との連携を開始しました（2019-06-24 13:10）
- 「JapanKnowledge」と「茨城県立図書館デジタルライブラリー」のデータを更新しました（2019-06-24 13:07）

[すべてのお知らせを見る](#)

「サーチ」は図書館世界のGoogle

- 国会図書館がつなげる 情報への窓
- ディスカバリーサービス
- 統合
- まずは引いてみる→方向性を定める キーワード選びにも
- 検索結果が多すぎる？重い？

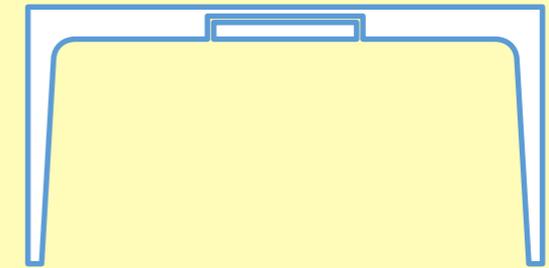
Wikipedia の記事も様々→だから使わない? いや、だからこそ使える



讃岐うどんと

武蔵野うどん

- ソースの量
- 文章を支える典拠



情報を評価するためのポイント

い

いつの情報？

書かれていないことも多い リンク切れはないか

な

何のために書かれた？

本当の目的はなにか

か

書いた人は誰？

責任者や連絡先があるか どんな人か

も

モチベーションは何？

ソースは信頼できるもの？

ち

違う情報と比べたら？

反対意見と比較してみたら？

県立図書館の調査例より

①

【質問者】 個人

【受付日】 2017/11 【回答期限】 指定なし

【質問事項】

自閉症スペクトラム等のパニック時のクールダウンスペースについて

県立図書館の調査例より

2

【質問者】 図書館

【受付日】 2017/05 【回答期限】 1週間後

【質問事項】

蓮の開花音について、実際にはないとされるが、なぜ文学作品等でも広まっているのか知りたい。

ではレファレンスカウンターに入ってみましょう

- ◆ しかし、今日図書館は工事中。
- ◆ 有料データベース ヨミダスFORスクール
ジャパンナレッジ
- ◆ WEB も利用可。
- ◆ 時間は35分間。
- ◆ デジタル情報だけで、どこまで調査可能か。
- ◆ 途中経過をグループで、報告して下さい。

経過報告のポイント

- ◆ 箇条書き
- ◆ 回答ではないので、本文からの転記は、必要最低限で良い。
- ◆ 調査方針、プロセスがわかるように。
- ◆ 再現性 次に引き継げるように書く。
- ◆ 書誌事項の記述は、「方式」に沿って書く。
- ◆ 検索ツール以外のWEBサイトは、「いなかもち」チェックによって評価し、採用する。また、他のメディアによる典拠も予想する。

すべてがフラットになるWEB

情報の評価は、読み手に委ねられる

1. 信頼性の高い情報源
2. 評価のポイント
3. 異なるメディアの3点で支える